

～数値等は、速報値のため今後変わることがあります。～

平成22年1月5日0時40分

扱い 配付を持って解禁

記者発表資料



発表先 石川県政記者クラブ

下線部：追加・修正箇所

年末年始の冬期風浪について（第三報）

概要

○石川海岸

平成21年12月30日からの冬期風浪による影響で、石川海岸の小松市安宅新地先において、直立堤背後の天端が約60mにわたり陥没している状況が巡視点検により発見されました。

これにより金沢河川国道事務所では14時30分より警戒体制に移行しました。（31日16時より注意体制中）

直立堤の被災拡大防止のため1月4日18:30より応急復旧工事に着手。1月5日0:30までに土砂の埋め戻しが完了。以後の作業は波浪により中断しました。（工事の内容は下表のとおり）

陥没箇所周辺は立入禁止としていますが、近づかないよう注意をお願いします。

応急復旧工事の情報<平成21年1月5日 0時40分現在>

被害箇所	復旧工法	応急復旧工事の状況	今後の予定
安宅新地先	袋詰玉石工及び土砂埋め戻し	1月4日18時30分から袋詰玉石工に着手し、土砂の埋め戻しまで完了	<u>埋め戻した土砂の上に鉄板を敷き波から保護する</u>

石川海岸の状況（経過）

- 12/31 16:00 注意体制発令（有義波高5.4mを観測）
1 / 4 14:30 巡視点検により直立堤防の被災発見し警戒体制へ移行
18:30 応急復旧工事に着手
1 / 5 0:30 土砂埋め戻しまで完了。以降の工事は波浪により中断

問合せ先 国土交通省 金沢河川国道事務所
河川・ダム・砂防・海岸 担当副所長 二俣 秀(076-264-8800 内線204)